

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 三木町の北西部に位置し、米麦と施設園芸が盛んな中間農業地域。
- ほ場整備未実施の地域を中心にイチゴ等の施設園芸が取り組まれており、担い手の一層の経営発展のため、生産体制を強化する必要がある地区。

【支援内容・背景】

- 担い手の生産体制の強化を図るため、経営面積の拡大を支援する必要。
- 助成対象者は県外から移住し、地区内で施設園芸(イチゴ)の経営を行う事業者であり、経営面積の拡大や販路拡大等、経営基盤の強化を志向。地区における施設園芸(イチゴ)の経営力強化の取組モデルとして支援。



助成対象者「萱野美生(株式会社カヤノファーム)」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成27年 香川県に移住
- 平成28年 経営開始
- 令和3年 経営改善計画の認定
- 令和5年 法人化

青年等就農計画の認定

《事業活用の背景》

○ 経営規模の拡大を計画的に進めていくため、近隣の農地を確保し、事業を活用してパイプハウス及びイチゴ養液栽培システム一式を整備。

【事業実施時の状況】
〈R2年度〉

○売上高	36百万円
○経営面積	37a
○法人化	個人
○雇用者数	11人

《事業による整備内容》

○パイプハウス4連棟(1,118㎡)
イチゴ高設養液栽培システム一式
事業費 33,000千円
(国費 15,000千円)



【現在の経営状況】
〈R5年度〉

○売上高	59百万円 (163%)
○経営面積	48a (129%)
○法人化	R5年度に法人化
○雇用者数	30人 (272%)

事業の
効果

《対象者》パイプハウスの整備により、売上高が増加し経営基盤が安定・強化されたため、法人化に至った。

《地区》イチゴの新規就農者の増加及び地域の雇用に貢献。